

## 1. 趣旨

- 津波被災地（帰還困難区域を除く）における公共土木施設等の復旧・復興事業について、津波被災地の復興まちづくりや帰還に向けた取組に弾みをつけるため、昨年度（H28.2.8）、事業箇所ごとに完了見通しを公表したところ。
- 前回の公表から1年が経過し、平成28年度の成果を踏まえ、事業の進捗状況等を改めて公表するもの。
- 一部の工事では、台風等の影響により遅れが生じた箇所があるものの、予定よりも早く年度内に前倒し完了できた箇所もあり、復旧・復興事業は概ね順調に進捗している。

## 2. 平成28年度の成果

- 平成28年度は、年度末までに完了するものを含め50箇所の工区が完了となり、概ね順調に進んでいる。
- 新地町、広野町、いわき市などの津波被災地における多重防御（河川、海岸、防災緑地、道路等）のまちづくりに向けた事業が着実に進捗している。
- 各事業毎の完了予定箇所は下記のとおり。

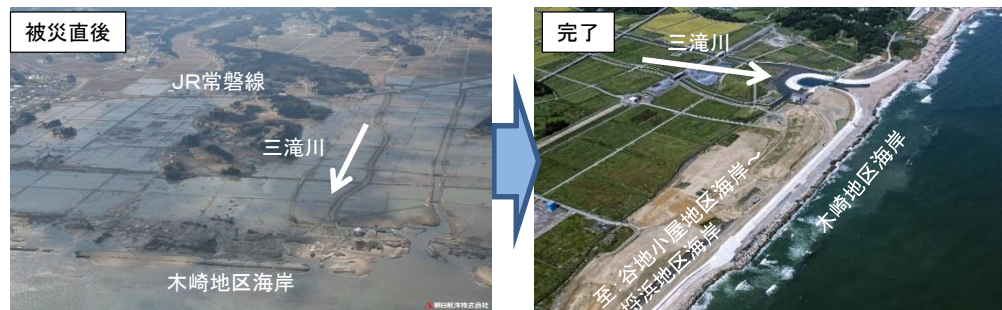
施設名	H28完了箇所	H28完了数
河川	三滝川【新地町】、小泉川【相馬市】、新田川【南相馬市】、北迫川、浅見川【広野町】、末続川、仁井田川、夏井川、弁天川、諏訪川【いわき市】	10河川
海岸	木崎、谷地小屋、大戸浜【新地町】、北海老【相馬市・南相馬市】、南海老、南右田、北泉大磯、村上【建】、蛭沢【南相馬市】、下北迫、浅見川、折木【広野町】、末続、金ヶ沢、久之浜【漁】、草野下神谷、沼之内【建】、薄磯、豊間【建】、江ノ浦、岸浦、中ノ作、下神白、錦町【いわき市】	24海岸
排水機場	古磯部第二【相馬市】	1箇所
港湾・漁港	小浜漁港【いわき市】	1漁港
道路	落合浪江線：2箇所【浪江町】、広野小高線：2箇所【南相馬市】、浪江停車場線【浪江町】、北泉小高線【南相馬市】、長塚請戸浪江線【浪江町】、下渋佐新新田線【南相馬市】	8箇所
津波被災地道路	原町海老相馬線【相馬市】、 <b>広野小高線</b> 【広野町】、豊間四倉線、泉岩間植田線【いわき市】	4箇所
防災緑地	<b>ひろの防災緑地</b> 【広野町】	1箇所
海岸防災林	なし	
治山施設	シウ神山地区防潮工【檜葉町】	1地区
合計		50箇所

※太字箇所の整備概要を、右頁に記載した。

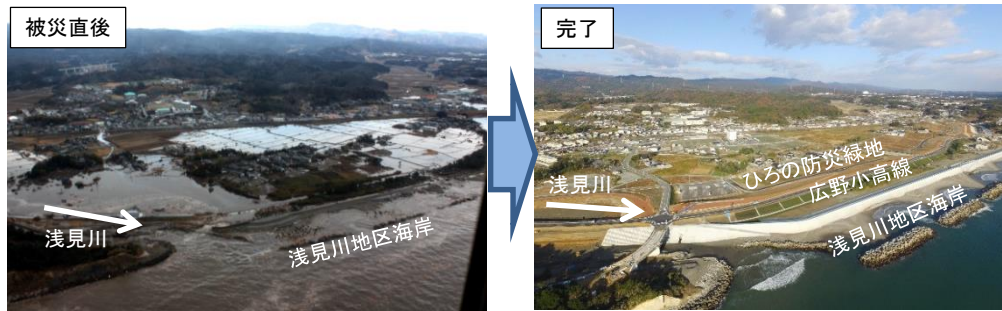
※海岸の（）は、同名の海岸があるため管理者がわかるように、建設海岸を（建）、漁港海岸を（漁）と記載した。

## 3. 平成28年度に完了（予定含む）する主な工区

【三滝川、木崎地区海岸、谷地小屋地区海岸、埴浜地区海岸（H27完）（新地町）】  
 JR常磐線（相馬－浜吉田駅間）の再開通を見据えて、海岸堤防を完成させ、防災緑地（盛土）が概成した。



【浅見川地区海岸、ひろの防災緑地、浅野小高線、浅見川（広野町）】  
 津波に備えた多重防御（海岸堤防、防災緑地、道路）を県内で初めて整備、完了した。



【豊間地区海岸、諏訪川（いわき市）】  
 災害に強い市街地を形成し、観光振興と生活利便性を向上させるための海岸堤防の整備が完了した。



## 4. 今後の進捗見通し(概況)

### 【平成29年度】

○相馬港、小名浜港等の4港湾が復旧完了予定。松川浦漁港等の4漁港が復旧完了予定。

### 【平成30年度】

○請戸・富岡漁港の復旧が完了し、港湾漁港復旧(15港)がすべて完了予定。  
○河川、海岸、津波被災地道路は概ね(90%)完了予定。  
○道路(304箇所)、排水機場(37箇所)及び治山施設(7箇所)の災害復旧がすべて完了予定。

### 【平成31年度】

○河川(31箇所)、海岸(86箇所)、防災緑地(10地区)がすべて完了予定。

### 【平成32年度】

○津波被災地道路がすべて(21箇所)が完了予定。  
○海岸防災林(8地区)がすべて完了予定。

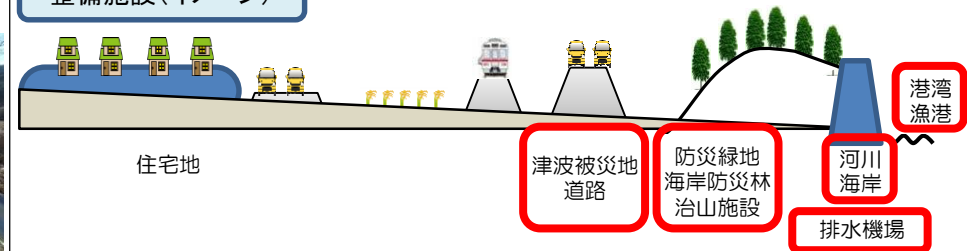
## 5. 各事業の完了見通し (個別箇所の見通しは別資料による)

対象施設	事業内容	完了年度	事業箇所	事業進捗見通し(箇所・地区・工区数[累計])					
				H27迄	H28迄	H29迄	H30迄	H31迄	H32迄
①河川	被災した河川の堤防を復旧または新たに築造・かさ上げをする	H31	31	(1) 1	(13) 11	(19) 17	(29) 28	(31) 31	
②海岸	被災した海岸の堤防を復旧または新たに築造・かさ上げ及び消波堤や離岸堤等の復旧をする	H31	86	(18) 21	(44) 45	(69) 63	(85) 83	(86) 86	
③排水機場	被災した排水機場を復旧する。(海岸堤防に隣接し湛水被害を防止するポンプ場や樋門などの復旧)	H30	37	(27) 27	(30) 28	(32) 32	(37) 37		
④港湾・漁港	被災した港湾及び漁港の防波堤や岸壁等の施設を復旧する	H30	15	(4) 4	(6) 5	(13) 13	(15) 15		
⑤道路	被災した道路を原形に復旧する	H30	304	(285) 285	(298) 293	(302) 300	(304) 304		
⑥津波被災地道路	津波の襲来前に内陸部や高台に速やかに避難するための道路(バイパス・拡幅)を整備する	H32	21	(1) 1	(6) 5	(11) 10	(19) 19	(20) 20	(21) 21
⑦防災緑地	津波を軽減し、市街地を守るために新たに植樹や盛土を築造する	H31	10		(1) 1	(3) 3	(7) 7	(10) 10	
⑧海岸防災林	津波や飛砂、強風等から農地を守る防災林を新たに築造する	H32	8					(2) 2	(8) 8
⑨治山施設	被災した治山施設(防潮工、護岸工、盛土)を復旧する	H30	7	(2) 2	(3) 3	(3) 4	(7) 7		
全体			519	(338) 341 (65%) 66%	(401) 391 (77%) 75%	(452) 442 (87%) 85%	(503) 500 (97%) 96%	(512) 512 (99%) 99%	(519) 519 (100%) 100%

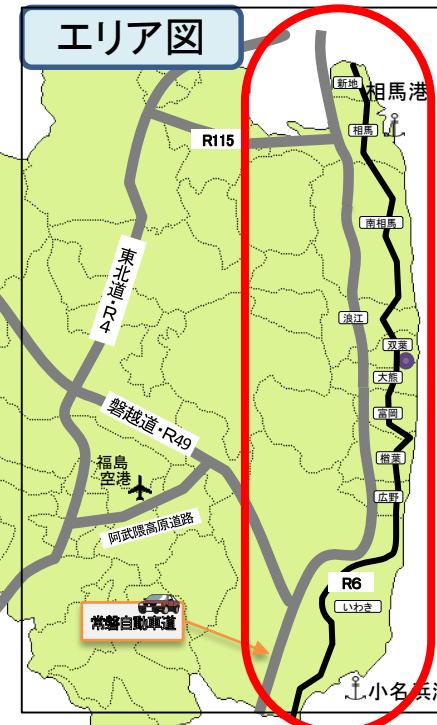
※津波による被災を受けた、浜通り沿岸部の9市町村(新地町、相馬市、南相馬市、浪江町、双葉町、富岡町、楡葉町、広野町、いわき市)内の事業。  
※( )はH28.2.8に公表した数字  
※完了見通し公表から1年が経過し、台風等の影響により一部に遅れがあるものの、前倒しも図れており、復旧・復興事業は概ね順調に進んでいる。

平成29年度までに約9割、平成30年度までにほぼ完了の見通し。

### 整備施設(イメージ)



## エリア図



### (参考) 帰還困難区域における

#### 道路災害復旧事業の完了見通し

○帰還困難区域においては、関係市町村の帰還計画に関連する道路や一時立ち入りの障害となる道路の被災箇所について、国による除染など必要な対応を行い復旧することとしており、既に災害査定を終えている箇所については平成29年度までに完了の見通し。

事業箇所	事業進捗見通し(箇所・地区・工区数[累計])					
	H27迄	H28迄	H29迄	H30迄	H31迄	H32迄
39	(9) 9	(32) 38	(39) 39			

※津波被災地外の葛尾村(3箇所)、飯館村(2箇所)及び中間貯蔵施設建設予定地内は上表に含めず。  
※( )はH28.2.8に公表した数字

### 国道459号(浪江町・二枚橋工区)

